ネッツトヨタ三重&イセラクラブ編集室 presents

部活応援隊が行く!!

宇治山田商業高等学校 吹奏楽部編

仲間と力を合わせて音色を奏でる 宇治山田商業高等学校 吹奏楽部

14人の部員から成る宇治山田商業高校吹奏楽部。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、練習時間が短くなり定期演奏会や地域でのイベント演奏が中止になるなど、活動の縮小を余儀なくされましたが、元気に前を向いて、明るい音色を響かせています。

Q1 どんな部活ですか?

A1 (川本さん)強豪校に比べ部員数は14人と少なく迫力には劣ってしまいますが、少人数ならではのまとまりがあると思います。部員の皆は元気で休憩時間の笑いが絶えません。一方、練習に入ると目の色を変えて演奏に打ち込みます。

(奥田さん)後輩の子が先輩に気軽に質問できるような雰囲気があります。個人的な技術も求められますが、お互いの魅力を引き出しながら演奏できる部活です。

(島さん)意見を出し合える環境があります。仲が良くて団結力があります。

(浅野先生)一人ひとりが真面目に取り組んでいます。できないことがあっても試行錯誤して、最善の方法を見つけながら練習しています。

〈右〉副部長 島 悠花さん(しま ゆうか)
〈中〉部長 川本 莉央さん(かわもと りお)
〈左〉副部長 奥田 優羽さん(おくだ ゆうは)

Q2 先輩から受け継いだ伝統で、大切にしたいのはどんなことですか?

A2 (島さん)必勝祈願のための鶴やお守りをつくるなど、「楽しむところは楽しむ」「真剣に打ち込むときは打ち込む」とメリハリをつけて活動していきたいです。

(奥田さん)どこに行っても挨拶ができるようにしたいです。

(川本さん)先輩方は演奏の技術だけでなく、礼儀やマナーなどもしっかりしていました。指示なども的確だったので、見習いたいです。

フリモARアプリをダウンロード!写真にかざすと吹奏楽部のコメントが見られます。

Q3 目標や課題を教えてください。

A3 (川本さん)表現力が足りなかったり、オンオフの切り替えがまだ上手ではなかったりするので改善していきたい。今は卒業式や入学式での演奏に向けて練習していますが、最終的な目標は8月のコンクール。今年は経験者が増えたので、金賞を狙っていきたいです。

(奥田さん)練習時間が短い中で、計画性をもって効率よく練習することが課題です。

(島さん)新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、しばらくは団体練習ができず個人の練習が多かったため、個人のスキルを高めつつ全員で音を合わせることに力を入れたいです。

(浅野先生)こちらが指導したことに関してはすぐに改善できるスキルを持った部員たちなので、「こういう演奏をしたい!」と自分たちの意思を表に出せるようになれば、おのずと技術も上達するのではないかと考えています。

顧問 浅野 有美 先生

ネッツトヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!